（日本国外務省から在本邦インド大使館宛ての口上書）

（訳文）

No.1957／ＳＥ－Ｓ

口上書

外務省は、在本邦インド大使館に敬意を表するとともに、二千十六年四月二十一日付け口上書第ＡＣ／202／23／2016号に関連し、二千十二年十一月十六日に署名された社会保障に関する日本国とインド共和国との間の協定が、次の必要な読替えを行って実施されるとの日本国政府の認識を在本邦インド大使館に伝達する光栄を有する。

第一条1(d)中、「海外インド人問題担当大臣」を「外務大臣」に読み替える。

外務省は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて在本邦インド大使館に向かって敬意を表する。

二千十六年六月十七日に東京で

（在本邦インド大使館から日本国外務省宛ての口上書）

（訳文）

No.179／2016

口上書

在本邦インド大使館は、外務省に敬意を表するとともに、二千十六年六月十七日付け口上書第1957／ＳＥ－Ｓ号を受領したことを確認し、及び二千十二年十一月十六日に署名された社会保障に関するインド共和国と日本国との間の協定第一条1(d)に定める「海外インド人問題担当大臣」の「外務大臣」への読替えについて確認する光栄を有する。

在本邦インド大使館は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて外務省に向かって敬意を表する。

二千十六年七月五日に東京で

○農林水産省告示第千四百九十六号

外国人漁業の規制に関する法律施行令（昭和四十二年政令第三百二十五号）第三条の規定に基づき、同条の農林水産大臣の指定する船舶を次のように定め、外国人漁業の規制に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成二十八年政令第二百六十号）の施行の日（平成二十八年八月二十日）から施行する。

平成二十八年七月二十一日　農林水産大臣　森山　**裕**

外国人漁業の規制に関する法律施行令第三条の農林水産大臣の指定する船舶は、次の表の第一欄に掲げる国際的な枠組みによって公表されている同表の第二欄に掲げる船名、同表の第三欄に掲げる国際海事機関船舶識別番号又は同表の第四欄に掲げる呼出符号により特定される船舶とする。

国際的な枠組み	船名	国際海事機関船舶識別番号	呼出符号
インド洋まぐろ類委員会（IOTC）	ANEKA 228	—	—
	ANEKA 228; KM.	—	—
	CHI TONG	—	—
	Fu Hsiang Fa 18	—	—
	FU HSIANG FA NO.01	—	—
	FU HSIANG FA NO.02	—	—
	FU HSIANG FA NO.06	—	—
	FU HSIANG FA NO.08	—	—
	FU HSIANG FA NO.09	—	—
	FU HSIANG FA NO.11	—	—
	FU HSIANG FA NO.13	—	—
	FU HSIANG FA NO.17	—	—
	FU HSIANG FA NO.20	—	—
	FU HSIANG FA NO.21	—	OTS 024又はOTS 089
	FU HSIANG FA NO.21	—	—
	FU HSIANG FA NO.23	—	—
	FU HSIANG FA NO.26	—	—
	FU HSIANG FA NO.30	—	—
	FULL RICH	—	HMEK3
	GUNUAR MELYAN 21	—	—
	HOOM XIANG 101	—	—
	HOOM XIANG 103	—	—
	HOOM XIANG 105	—	—
	HOOM XIANG II	—	—
	KIM SENG DENG 3	—	—
	KUANG HsING 127	—	—
	KUANG HSING 196	—	—
	Kunlun	7322897	3CAG
	MAAN YIH HSING	—	—
	OCEAN LION	7826233	—
	SAMUDERA PERKASA 11	—	—
	SAMUDRA PERKASA 12	—	—
	SHUEN SIANG	—	—
	SIN SHUN FA 6	—	—
	SIN SHUN FA 8	—	—
	SIN SHUN FA 9	—	—
	SIN SHUN FA 67	—	—
	Songhua	9319856	3CAF
	SRI FU FA 18	—	—